

目標 8. 大規模自然災害発生後であっても、地域社会・経済が迅速に再建・回復できる条件を整備する

8-1) 大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復旧・復興が大幅に遅れる事態
<p>(災害廃棄物対策)</p> <p>○膨大な量の災害廃棄物が発生するため市内複数個所に仮置場を確保し、必要な重機、運搬車両など、災害廃棄物を可能な限り迅速に処理するための処理方策として、桜川市災害廃棄物処理計画を策定する必要がある。</p>
<p>【重要業績指標】</p> <p>② 住宅・都市・住環境</p> <p>台風・水害等 瓦礫仮置場（岩瀬塵芥処理場→環境センター）【生活環境課】</p> <p>東日本大震災瓦礫仮置場 3 箇所</p> <p>（東桜川 1 丁目グラウンド、旧大和中学校跡地、旧桃山中学校跡地）</p> <p>災害廃棄物品目（混合廃石等 9,305.53 t 瓦 5,366.47 t その他 86.57 t スレート（非飛散性アスベスト）8.41 t）【生活環境課】</p>